## 都道府県が指定する指定居宅介護支援事業所向け診療情報提供書(医師)

ta to ta W						令和	年	<u>月</u>	E
<u>情報提供先事業所</u> 担当	 殿								
<del></del>	<u> </u>	医療							
		<u>医療机</u> 電話者	幾関所 モニ	<u>在地</u>					
		<u>电动</u> FAX 番							
		医師氏							
<u> </u>									
(ふりがな)			男	〒	_				
利用者氏名			•						
明・大・昭 年 月	日生(	歳)	女	連絡気	t. <i>(</i>	)			
<u> </u>	日土(	<b>所义</b> /		上	<u> </u>	,			
l用者の病状、経過等									
(1)診断名( <u>特定疾病</u> または <u>生活機能低下の</u>	直接の原因の	となって	いる	傷病名につ	いては1.	に記入)	及び角	能症年月	日
1.	発症	定年月日	(1	沼和・平成	<ul><li>令和</li></ul>	年	月	日頃	į )
2.	 発症	定年月日	(1	沼和・平成	<ul><li>令和</li></ul>	年	月	日頃	į )
3.	発症	定年月日	(1	召和・平成	<ul><li>令和</li></ul>	年	月	日頃	į )
(2) 生活機能低下の直接の原因となっている	<u></u> 傷病または	持定疾病	の経	過及び投薬	英内容を含む こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん	む治療内	容		
〔前回の情報提供より変化のあった事項につい	ヽて記入〕								
(3) 日常生活の自立度等について									
・障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	□自立	□Ј1 [	□J2	□A1 □	]A2 □B:	l □B2	□C1	□C2	
・認知症高齢者の日常生活自立度	□自立		□ IIa	□Ⅱb□	IIIa □I	Ib □IV	$\square M$		
一番サービュナギ田ナストでの寛楽と 人業ナ	· >+ &								
↑護サービスを利用する上での留意点、介護方 (1)現在あるかまたは今後発生の可能性の高		の低玉し	<b>ス</b> の	÷∔ hn → A⊥					
□尿失禁 □転倒・骨折 □移動能力の低					1, - f N	□意欲但	<b>€</b> 下	□徘徊	<b>a</b>
□低栄養 □摂食・嚥下機能低下 □脱水 [					□その他		N I	)	4
→ 対処方針 (	_ 54.75(5)(4)		.,		_ ( , , _	`		)	
(2)サービス利用による生活機能の維持・改善	の見通し								
□期待できる □期待できない		口不明	1						
(3) サービスの必要性(特に必要性の高いもの								ます。)	
□訪問診療  □訪問看護				<b>診療</b>	□訪問薬	.,			
□訪問リハビリテーション □短期入所担			<b>新科</b> 衛	的生指導	□訪問第	養食事指	導		
□通所リハビリテーション □その他の[ (4) <b>サービス提供時における医学的観点から</b>		(			)				
(4)サービス提供時にありる医学的観点から ・血圧 □特になし □あり(		救	性に、	なし 口あ	n (				,
<ul><li>・摂食 □特になし □あり(</li></ul>	*			なし 口あ					)
・嚥下 □特になし □あり(		建勤 □ その他							)
	,		`						
用者の日常生活上の留意事項・社会生活面の	課題と地域	社会にお	いて	必要な支援	<b>妥等</b>				
(1) 利用者の日常生活上の留意事項									
(2)社会生活面の課題と地域社会において必	要か支援								
(2)社会生活面の課題 口特になし 口あり	× 'ひ <i>又</i> ]及								
									)
、 → 必要な支援(									)
(2) 特記事項									

## 都道府県が指定する指定居宅介護支援事業所向け診療情報提供書(歯科医師)

<b>桂却担从太京</b> 来到	<u>令</u>	和 年	 日
<u>情報提供先事業所</u> 担当 <u>殿</u>			
電話番号			
FAX 番号 歯科医師氏名			
基本情報			
(らりがた) =	_		
<sup>(ペン・) が がなり</sup>			
<del>4</del>	各先 (	)	
	8先 (	)	
利用者の病状、経過等			
(1)情報提供の目的			
(2) 病状、経過等 □ 口腔衛生状態不良			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
□ 歯周病			
□ 口腔粘膜疾患(潰瘍等)			
□ 義歯の問題(□ 義歯新製が必要な欠損 □ 義歯破損・不適合等)			
□ 摂食・嚥下機能の低下 □ 口腔乾燥			
□ □ □   □   □   □   □     □	)		
	,		
□ 配慮すべき基礎疾患(	)		
┗			
(1) 必要な歯科治療			
□ う蝕治療 □ 冠・ブリッジ治療 □ 義歯の新製や修理等			
□ 歯周病の治療 □ 口腔機能の維持・向上 □ その他(		)	
(2) 利用すべきサービス	,		
□ 居宅療養管理指導(□ 歯科医師、□ 歯科衛生士) □ その他( (3) その他留意点	)		
(3) ての他笛息点   □ 摂食・嚥下機能 □ 誤嚥性肺炎 □ 低栄養 □ その他(	)		
(4) 連携すべきサービス	,		
□ 特になし □ あり(			
→必要な支援(    )			
利用者の日常生活上の留意事項・社会生活面の課題と地域社会において必要なす	<b>泛援等</b>		
(1) 利用者の日常生活上の留意事項			
(2)社会生活面の課題と地域社会において必要な支援			
社会生活面の課題 口 特になし 口 あり			
(   → 必要な支援(			)
(3)特記事項			

歯科衛生士による居宅療養管理指導に係るスクリーニング・アセスメント・管理指導計画

1 基本情報												
	(ふりがな)				明•为	:•昭			男			
利用者氏名						年	月	日生				
						(		歳)	女			
食形態	□ 経口摂取(□ 常食 □ 県 □ 経腸栄養 □ 静脈栄養	嚥下調整負	홫(□ 4 □	3 [	□ 2-2 □	2-1	□ 1j	□ Ot [	□ Oj))			
誤嚥性肺炎の発症・	・罹患 🗆 あり (発症日:令和 年	F 月	日) 🗆	なし	/							
《嚥下調整食の分類、誤	熊性肺炎の発症等について介護保険施設と連携を図	り把握するよう	努めるとともに、6	ヶ月以	内の状況につい	て記載する	iこと。					
2 スクリーニン	·グ、アセスメント											
記入者·記入年月	日 (氏名)					令和	年	月	目			
口腔衛生状態	口臭	口あり	□なし		□ 分からた	\$V \						
	歯の汚れ	□あり	□なし		□ 分からた	?V \						
	義歯の汚れ	□あり	□なし		□ 分からた	271						
	舌苔	□ あり	□なし		□ 分からた	\$V \						
口腔機能の状態	食べこぼし	□ あり	□なし		□ 分からた	271						
	舌の動きが悪い	□ あり	□なし		□ 分から	ない						
	むせ	□あり	□なし		□ 分からた	\$V \						
	痰がらみ	□あり	□ なし		□ 分からた	\$V \						
	口腔乾燥	□ あり	□なし		□ 分からた	\$V \						
(以下の評価は歯科医師	Fの判断により必要に応じて実施)											
歯科疾患等	歯数	(	)歯									
	歯の問題(う蝕、破折、脱離等)	□ あり	□なし		□ 分からた	271						
	歯周病	□ あり	□ なし		□ 分からた	<b>2</b> V 1						
	粘膜の問題(潰瘍等)	□ あり	□なし		□ 分からた	271						
	義歯の問題(不適合、破折)	□ あり	□ なし		□ 分からな	<b>2</b> V 1						
特記事項												
3 居宅療養管理	<b>世指導計画</b>		利	用者	家族に説明	を行っ	た日	令和 年	月日			
初回作成日	令和 年 月 日		作成(変更)	日	令和	年	月	日				
記入者	歯科医師:		歯科衛生	生士:								
目標	□ 歯科疾患(□ 重症化予防 「	□ 歯科疾患(□ 重症化予防 □ 歯科治療) □ 食形態(□ 維持 □ 改善)										
	□ 口腔衛生(□ 自立 □ 介護	□ 口腔衛生(□ 自立 □ 介護者の口腔清掃 □ 栄養					€養状態(□ 維持 □ 改善)					
	技術の向上 □ 専門職の定期	月職の定期的な口腔清掃等) □ 誤				誤嚥性肺炎の予防						
	□ 摂食・嚥下機能(□ 維持 □	〕改善)			その他(			)				
実施内容	□□□腔の清掃			□ ‡	摂食・嚥下等	等の口腔	ど機能に	関する指	 導			
	□ 口腔の清掃に関する指導	〕口腔の清掃に関する指導 □ 誤嚥性				の予防に	に関する	る指導				
	□ 義歯の清掃			□ その他( )								
	□ 義歯の清掃に関する指導	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
訪問頻度	□ 月4回程度 □ 月2回程度	□ 月1回	□程度 □・	その作	也(	)						
関連職種との連携	隽											
4 実施記録												
訪問日		時 分	実施	老								
	<u>  148                                      </u>				 - ム 養護者	· 人 ホー	ム軽す	事老 人 ホー	-7 )			
歯科医師の同行					~ 時	<del>分</del>	一、社	₹ 10 / C/V ·				
実地指導の要点	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	<u> </u>	Η 11/1				口腔档	給に関す	 ス指道			
大地旧寺の女派	□□□歴の清掃に関する指	道										
	□ 養歯の清掃	<del>-11</del>		誤嚥性肺炎の予防に関する指導 その他( )								
	□ 義歯の清掃に関する指	道				(			,			
解決すべき課題	□ 我四、石田加に関する出	77		ļ								
特記事項	 □ 実地指導に係る情報提			)								
IA HE 쿠 'ᄌ	□ 管理指導計画の見直し			, うの指	旨示(		)					